

能登半島震災復興 まちづくりプラットフォーム

日本都市計画学会中部支部では、以前より、中部7県3政令市と連携して中部地方7県内市町村を対象とする都市計画に関する有識者の紹介システム「まちづくりプラットフォーム」を、運用しています。

この度、能登半島被災市町村における都市計画行政の推進にあたり、有識者の活用をお考えのときに、直接、学会に問い合わせを頂ける窓口を設けました。

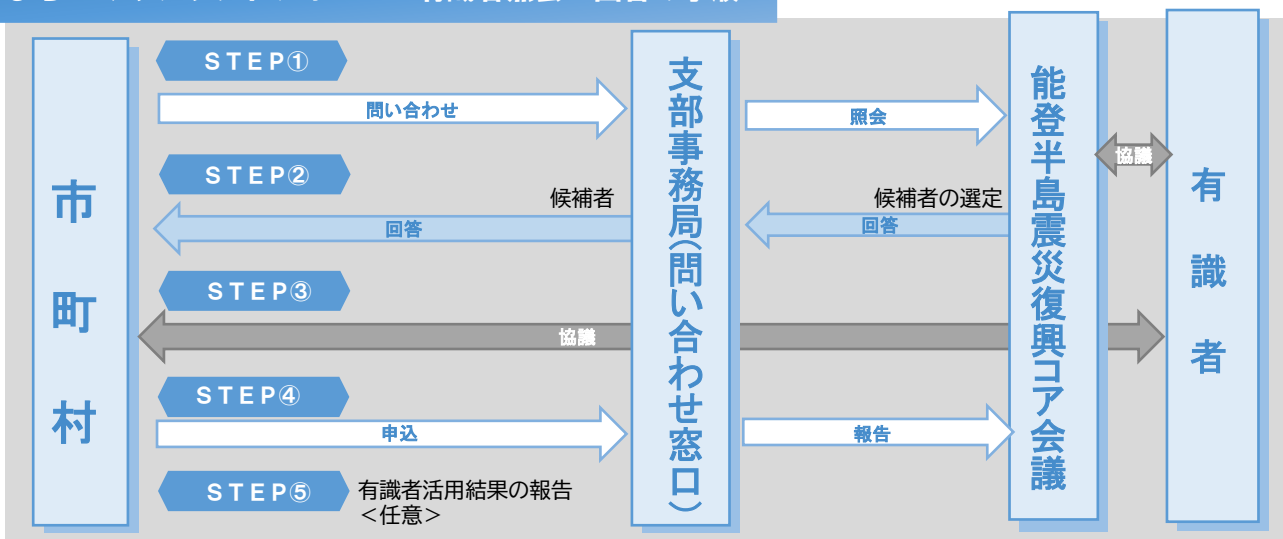
能登半島震災復興まちづくりプラットフォーム申し込みフォーム



都市計画に関する有識者として活用が期待される分野（例）

- ① 各種の検討委員会・策定委員会の委員(ex. 復興まちづくり計画など)
- ② 各種計画策定支援(ex. 住民ワークショップ支援など)
- ③ 職員研修会の講師、市民講座・講演会の講師

まちづくりプラットフォーム 有識者照会・回答の手順



STEP ① 有識者紹介の依頼

学会支部HPの**有識者リスト**(https://www.cpij.or.jp/chubu/?page_id=169)をご参考頂き、有識者紹介を希望する場合は申し込みフォーム(右上の二次元バーコード)にてお申込み下さい。なお、**有識者リスト**についてご不明な点があれば、**都市計画学会中部支部事務局(問い合わせ窓口)**までご連絡ください。

STEP ② 有識者の候補者を紹介

中部支部内設置の**能登半島震災復興コア会議**にて、候補者と協議の上、候補者を決定して**問い合わせ窓口**より紹介させていただきます。

STEP ③ 紹介申込者と有識者との協議

問い合わせ窓口からの通知の後、各市町村から有識者に直接連絡をして頂き、協議・調整を行い、依頼を行うかどうか決定して頂きます。

STEP ④ 有識者活用の申込

有識者との協議の結果、依頼を希望する場合は申込書(別紙【様式1】)を**問い合わせ窓口**に提出して頂きます。協議の結果、依頼に至らなかった場合は、再度申込みをしていただくことになります。

STEP ⑤ 有識者活用結果の報告<任意>

まちづくりプラットフォームの有識者紹介システムを活用した市町村から、別紙【様式2】に基づき**問い合わせ窓口**へ「有識者活用報告書」を提出していただくと幸いです。この有識者活用報告書は、まちづくりプラットフォームにおける活動の更なる改善に役立てられます。